

第4回 ハンセン病問題に関するシンポジウム

日時：平成19年1月12日(金) 13:00開場 13:30開演

会場：仙台市太白区文化センター(楽楽楽ホール) (670名程度)
(仙台市太白区長町5-3-2)

主催：厚生労働省、(社)ふれあい福祉協会 共催：法務省、宮城県

後援：文部科学省(予定)、仙台市(予定)、朝日新聞社(予定)、読売新聞社(予定)、産経新聞社(予定)、日本経済新聞社(予定)、毎日新聞社(予定)、NHK(予定)、河北新報社(予定)、日本皮膚科学会、日本ハンセン病学会

●プログラム

参加無料

13:00

開場

13:30~13:40

主催者及び開催地挨拶

13:40~14:50

基調講演

- ◆「最先端のハンセン病医学」
石井 則久(国立感染症研究所ハンセン病研究センター生体防御部長)
- ◆「ハンセン病の医学的側面及び医学教育」
小野 友道(熊本保健科学大学副学長)
- ◆「患者・元患者の視点から」
佐藤 芳雄(退所者)

14:50~15:20

現況報告「行政の取組について」

国(厚生労働省、法務省) 国立療養所(福西征子 松丘保養園長)
地方公共団体(宮城県)

15:20~15:35

休憩

15:35~16:45

パネルディスカッション「ハンセン病に対する偏見・差別の解消に向けて」

- ◆司会 小野 友道……………熊本保健科学大学副学長
- ◆パネリスト 石井 則久……………国立感染症研究所ハンセン病研究センター生体防御部長
(予定) 梅田 珠実……………厚生労働省健康局疾病対策課長
佐々木 清司……………宮城県保健福祉部健康対策課長
久保 瑛二……………国立療養所東北新生園自治会長
佐々木 勝基……………宮城県登米市立新田第二小学校長
菅原 文人……………仙台法務局人権擁護部長
高橋 恵子……………実践女子大学文学部英文学科3年

16:45

閉会の挨拶



・JR長町駅より徒歩2分 ・地下鉄長町駅より徒歩1分

**事前申し込みは致しません。
当日ご自由にご来場ください。**

なお、会場の座席につきましては、670席を用意しておりますが、満席の場合には席を確保できない場合がございますので、あらかじめご了承下さい。

問い合わせ先

厚生労働省健康局疾病対策課
(担当:溝口、石川)

TEL:03-5253-1111 (内線2369)